

第四十九表 沖繩縣鳥島噴火

年月日	同上(西曆)	記 事
寛政八年十月	一七九六年十一月一日	噴火ス、噴灰ハ沖永良部島ニ及ビ該島ノ作物ヲ害セリ、島民ノ口碑ニヨレバ噴火ノ前月頃ヨリ地中ニ鳴動アリシヲ以テ豫メ其害ヲ德之島等ニ避ケタルモノ多カリシト云フ。(震災豫防調査會報告第四十七號) 山崎博士沖繩縣鳥島噴火調査報告
明治元年二三月頃	一八六八年三月一日	一回ノ噴火アリシモ勢弱クシテ噴灰少ナカリキ。(上同)
同 三十六年四月十一日	一九〇三年四月十一日	三月十五六日頃ヨリ噴煙増加ス、四月五日正午頃先ヅ鳴動一回アリ、七日午前二時ニ弱震アリ、十一日午前四時ヨリ煙ヲ噴出シ白灰ヲ降ラス、爾後時々地震、鳴動、噴煙アリ、五月三日、四日ニ至リテ噴火ハ最盛トナリシガ、噴孔ヨリ石塊、灰塵ヲ飛バシタルモ降灰ノ量ハ甚シク多カラズ、要スルニ平常ノ活動ヲ稍々増大セル變動ナリキ。(上同)